

前奏 黙想	祈 禱
讚美歌 74 はてしも知られぬ	讚美歌 94 ひさしく待ちにし
祈 禱	献 金
信仰告白 使徒信条 566	讚 詠 547 いまささぐるそなえものを
聖 書 詩編 14:2~3	黙 禱
マタイによる福音書 1:22~23	主の祈り 564
讚美歌 90 ここのかみの	頌 栄 539 あめつちこぞりて
説 教 『神が我々と共におられるから』	祝 禱 後 奏

後代のクリスマスと響き合うイザヤの預言。「それゆえ、わたしの主が御自ら、あなたたちにしるしを与えられる。見よ、おとめが身ごもって、男の子を産み、その名をインマヌエルと呼ぶ(イザヤ7:14)」。この預言は、南王国のアハズ王に語られた。時は、大国アッシリアの台頭があり、小国が連合したり対立したり、複雑な政治状況下でのシリア・エフライム戦争(BC734~732)のただ中であつた。預言者イザヤは南王国に語り、マタイ福音書ではヨセフの夢に現われた天使がこの預言を語っている。前者は王を介して民全体に公にされた預言であり、後者は無名の一庶民にひっそり語られた預言。そして今や、一人の男の夢で示された「インマヌエル」の方が世界中に伝えられ、広く知られている。

「[見よ、おとめが身ごもって男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれる]。この名は[神は我々と共におられる]という意味である(マタイ1:23)」。神が私たちと共におられる。「神が敬虔な人々と共におられる」のなら分るけれども、この「ろくでもない俺とも共におられる」のか。それとも人間ひと皮剥けばそう違わないのか。「主は天から人の子らを見渡し、探される。目覚めた人、神を求める人はいないか、と。だれもかれも背き去った。皆ともに、汚れている。善を行うものはいない。ひとりもない(詩編14:2~3)」。それにしても、こんな人間と共におられる神は苦勞絶えないだろう。

「インマヌエル=神は我々と共におられる」。私たち人間にとっては感謝と喜びだが、神の思いも想像してみよう。父なる神はその御子を世に遣わすことで、「イエス・キリストにおいて罪人と共に永遠にあらう」と決意された。その始めがクリスマスであり、結末は十字架となった。ヨセフは夢で見ただけの、このインマヌエル預言を心の深〜い所で受け取った。そして彼の状況は大きく転換する。

婚約者マリアは聖霊によって身ごもったが(1:18)、聖霊のことなどヨセフには分からない。「夫ヨセフは正しい人であつたのでマリアを表ざたにするのを望まず、ひそかに縁を切ろうと決心した(1:19)」。正しさとは何か。原則、常識、道徳、平安、公平、忠実…。ヨセフは身を律してこのような「正しい」人として生きて来た。そんな正しさだけに留まらず、柔らかな優しい気持ちもあつた。幼いマリアが罰せられぬよう、唇を噛んで恥辱に耐えた。ところが更に、試練なのか、希望なのか、が与えられる。

精一杯の寛容さで「ひそかに縁を切ろう(1:19)」と決めたヨセフに、主の天使はとんでもないことを命ずる。「恐れず妻マリアを迎えなさい(1:20)」と。そしてその通りに従った(1:24)。福音書はさらりと書くが、誇り高いダビデの末裔にして(1:20)、正しい人であるヨセフの恥辱と葛藤は、彼の身を引き裂いた。しかしそれ以上なのは「インマヌエル=神は我々と共におられる」、「キリストにおいて罪人と共に永遠にあらう」と決意された神の痛みではないのか。そのために御子イエスは十字架にかかるのだから。この神の痛みをもっとも重く負ったのは、ベツレヘム周辺の父母たちであつた(2:16)。

インマヌエル、神が共におられることはなんと驚くべき力であろうか。凄い奇跡で民をひれ伏させるのではなく、静かにインマヌエルを聞く者を引き立てる。聞いた者自らが決断し、自ら責任と痛みを負う。まさしく「神が共におられる」がごとくに。キリストの神秘は超常現象などでは決してない。無名の庶民が受けた神の愛の実際は、王国の一大事をも凌駕する、いわば「ビッグバン」であつた。

インマヌエル=神は我々と共におられる 神が共におられる私は それまでの私ではいられない  
経験を通して世と適度に調和する術を身に着けたが 揺さぶられる その不調和はキリストの未来

次主日 11/26 の礼拝は長崎哲夫牧師の説教。11/20(月)10:00~11:30 八ヶ岳教会の甲府聖研(YMCA)。  
11/22(水)11:00~12:00 聖研・祈祷会(集会所)。本日 1:30~2:30「パストラル」おさらい会(礼拝堂)。

礼拝堂・集会所の住所：408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ：408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

メール komechan.olive@orange.zero.jp HPは「日本基督教団八ヶ岳教会」で検索して下さい。